

議員活動自己検証シート(公約の取組)令和7年度

議員名

検証項目(10項目)

【検証値の捉え方】

1年間の議員活動・取組内容について……

➡「ほぼ満足している」= "A" 1.0

➡「さらに努力する余地があると思う」= "B" 0.5

➡「思ったような取組ができていない」= "C" 0

会派名

三輝会

期数

(議員歴)

3期

(10 年)

所属委員会 等

産業建設常任委員会

予算決算常任委員会

公約を検証する背景 (根拠)

議会基本条例前文「市民の代表として選ばれている議員は、市民の負託にこたえる責務を負っている」／21条「この条例の目的及び趣旨の達成状況について検証を行う」

検証の対象／分野

議会基本条例第4条 議員活動の原則／議会活動の活発化「住民参画」「情報共有」「機能強化」分野の取組について (早稲田大学マニフェスト研究所文献引用)

検証方法

「公約」について、成果如何に捉われず、その実現に繋がる年間の議員活動・取組内容を自己検証する (本シートに記載する公約内容は自由選択：重複可)

議会基本条例第4条 (議員活動の原則)

①【情報共有】【住民参画】選挙によって選ばれた市民の代表であることを自覚し、市政の課題全般について市民の思いを的確に把握し、市民全体の福祉の向上をめざすこと。

②【機能強化】議会が言論の場であること、及び合議制機関であることを認識し、議員相互間の自由な討議を重んじること。

③【機能強化】日常の調査及び研修活動を通じて自らの資質の向上に努めること。

④【機能強化】地方自治の本旨にのっとり、政策、条例、意見書等の議案を提出する努力をすること。

⑤【機能強化】【情報共有】市政の課題に関する論点を市民に明らかにするため、一般質問を一問一答方式により行うこと。

(公約1) 農業・農村の生き残りのために

検証

1年間の主な活動・取組内容、または、取り組めなかった事項と理由 等

注)検証に繋がる活動等、成果等(事業の見直し等)を記入すること。

機能強化

3.0

3.0

3.0

住民参画

情報共有

住民参画

3point

情報共有

3point

機能強化

4point

(1) 住民や地域との積極的な対話(ニーズの把握)

(2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援

(3) 住民自治組織活動や地域活動など、まちづくりへの参加・実践

(4) 現場調査・現状確認、聞き取り、先進事例等の調査研究活動

(5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動

(6) 地域等における報告会の開催やSNS、チラシ・広報誌等による情報発信

(7) 一般質問等による政策や事業改善の提案

(8) 議員間討論への積極的な参加、会派内での情報共有の徹底

(9) 各種計画書の分析、条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討

(10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加

(1) 1.0

(2) 1.0

(3) 1.0

(4) 1.0

(5) 1.0

(6) 1.0

(7) 1.0

(8) 0.5

(9) 1.0

(10) 0.5

値合計

9.0

(公約2) 行財政をチェックし健全な市政を

検証

1年間の主な活動・取組内容、または、取り組めなかった事項と理由 等

機能強化

3.5

3.0

2.5

住民参画

情報共有

住民参画

情報共有

機能強化

(1) 住民や地域との積極的な対話(ニーズの把握)

(2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援

(3) 住民自治組織活動や地域活動など、まちづくりへの参加・実践

(4) 現場調査・現状確認、聞き取り、先進事例等の調査研究活動

(5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動

(6) 地域等における報告会の開催やSNS、チラシ・広報誌等による情報発信

(7) 一般質問等による政策や事業改善の提案

(8) 議員間討論への積極的な参加、会派内での情報共有の徹底

(9) 各種計画書の分析、条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討

(10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加

(1) 1.0

(2) 1.0

(3) 1.0

(4) 0.5

(5) 1.0

(6) 1.0

(7) 1.0

(8) 1.0

(9) 0.5

(10) 1.0

値合計

9.0

(公約3) 議会活動をわかりやすく・情報の発信

検証

1年間の主な活動・取組内容、または、取り組めなかった事項と理由 等

機能強化

4.0

2.5

3.0

住民参画

情報共有

住民参画

情報共有

機能強化

(1) 住民や地域との積極的な対話(ニーズの把握)

(2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援

(3) 住民自治組織活動や地域活動など、まちづくりへの参加・実践

(4) 現場調査・現状確認、聞き取り、先進事例等の調査研究活動

(5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動

(6) 地域等における報告会の開催やSNS、チラシ・広報誌等による情報発信

(7) 一般質問等による政策や事業改善の提案

(8) 議員間討論への積極的な参加、会派内での情報共有の徹底

(9) 各種計画書の分析、条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討

(10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加

(1) 0.5

(2) 1.0

(3) 1.0

(4) 1.0

(5) 1.0

(6) 1.0

(7) 1.0

(8) 1.0

(9) 1.0

(10) 1.0

値合計

9.5

公約に係る年間の議員活動・取組状況の検証と次年度の目標設定や課題の遇出

※昨年度に課題として掲げたことに対する取組や次期の活動目標など

農業・農村の生き残りのために

活動の一コマ

令和7年11月13日「地域を元気にするアイデアと政策づくり」等の研修を受ける

9.0

行財政をチェックし健全な市政を

9.0

議会活動をわかりやすく・情報の発信

9.5

以前、委員会視察に関する会派内での意見交換が不足しているとの課題を挙げた。その後、議会運営委員会や各常任委員会の状況報告、および議員間での協議の場が設けられたものの、未だ十分とは言えない状況である。行財政の調査研究を通じた健全な市政運営については、特に予算・決算における「歳入」の視点を重視し、判断の一助としている。政務活動の研修報告と会派内での集約については、組織全体での確認には至らなかったが、会派研修で学んだ先進事例を同僚議員の一般質問へ活用できるよう助言を行い、具体的な市政提言へと繋げることができた。また、行政・議会の動向や自身の一般質問、委員会での発言内容をまとめた「よこみつ通信」を定例会ごとに発行し、情報公開に努めている。次期の目標として、所属する常任委員会や会派研修の終了後に内容を深く振り返り、本市における有効性を精査するプロセスを設けることで、より質の高い議会活動に繋げていきたい。議会報告については、「よこみつ通信」の発行形態を含め、より効果的な情報発信・伝達方法を検討していく。

無断複製・転用はご遠慮ください。

三次市議会 議会運営委員会